

広報

ひこね

2017
(平成29年)

9/1



特別企画

映画「トリガール！」

(9月1日(金)公開)

鳥山ゆきな役 土屋太鳳さん

独占インタビュー

魅力再発見!

彦根ロケ地マップ

昨年に彦根で撮影を行った映画作品3作品をご紹介します。ロケ地を巡って、映画の風景に出会いにいきましょう。

② 松原水泳場周辺 トリガー!

映画の中の鳥人間コンテスト主会場。主人公たちの乗る人力飛行機の機体が飛び立つプラットホーム、湖岸で応援する仲間たちなど、多くのシーンが撮影されました。



① 多景島 トリガー!

鳥人間コンテストの飛行ルート上にあるこの島は、劇中で主人公たちが目指すひとつの目標として描かれました。



③ 西中学校周辺

職員室や通学路のシーンを撮影。職員室のシーンでは同校の先生にエキストラとして参加していただきました。



④ 中敷橋

登場人物が旅先の友人と電話をするシーンを撮影。地元の皆さんに協力いただき、橋の上で撮影が行われました。※メインカットの橋ではありません。



君の臍臓をたべたい

⑤ 庄堺公園 君の臍臓をたべたい

バラ園、花しょうぶ園などがあり、季節ごとの花が楽しめる公園。登場人物が赤ちゃんの時の写真撮影が行われ、多くの応募の中から登場人物に一番似た赤ちゃんにエキストラとして参加していただきました。

⑥ 彦根城 関ヶ原

太鼓門櫓と井戸曲輪で撮影が行われました。炎天下の中、約100人のエキストラに足軽や武将役で参加していただきました。

⑦ 大洞弁財天 関ヶ原



作中では家康の陣が置かれた場所として描かれ、東軍の陣旗が立てられました。

⑧ 龍潭寺 関ヶ原



利家公の書院のシーンが撮影されました。

⑨ 清涼寺 関ヶ原



彦根藩井伊家菩提寺で、「左近の南天」(鳥左近が愛でた南天の木に触れると腹痛を起こすこと)などゆかりの深い清涼寺でも、撮影が行われました。

⑩ 天寧寺 関ヶ原



五百羅漢の並ぶ天寧寺。三成と秀吉の出会いで有名な「三献の茶」のシーンです。

特集 映画で学ぶ 彦根の歴史

両観光企画課フィルムコミッション室は、映像関係者を支援することで映画、テレビ、CMなどの撮影誘致を積極的に行い、映像を通して彦根の魅力在全国に発信することを目的に活動しています。今回の特集では、彦根で撮影され

た映画を紹介します。映画のロケ地を巡って、彦根の魅力を再発見してみよう。
問い合わせ先 両観光企画課フィルムコミッション室 ☎30・6120
番、FAX 24・9676番

● 昨年に彦根で(一部)撮影された映画作品 ●

映画「トリガー!」

出演 土屋太鳳 間宮祥太郎 高杉真宙
原作 中村航「トリガー!」(角川文庫)
監督 英勉

琵琶湖で年に1度行われる鳥人間コンテストが題材。コンテストに全てを懸ける若者達の、知られざる汗と涙と努力の日々を軽やかなタッチで描いた笑って泣ける青春エンターテインメント。

©2017「トリガー!」製作委員会
9月1日(金)全国公開

ロケ地 no. ①, ②



映画「君の臍臓をたべたい」

出演 浜辺美波 北村匠海/北川景子 小栗旬
原作 住野よる『君の臍臓をたべたい』(双葉社刊)
監督 月川翔

2016年本屋大賞第2位に輝くなど、瞬く間にベストセラー小説となった『君の臍臓をたべたい』が映画化。誰もが想像出来ない結末と、タイトルに隠された本当の意味を知った時、あなたはきっと涙します——。

©2017「君の臍臓をたべたい」製作委員会
©住野よる/双葉社

ロケ地 no. ③, ④, ⑤



映画「関ヶ原」

出演 岡田准一 有村架純/役所広司
原作 司馬遼太郎『関ヶ原』(新潮文庫刊)
監督・脚本 原田真人

戦国史上最大の合戦「関ヶ原の戦い」を、豪華キャストが大集結し、日本映画史上初めて描かれます。「愛」と「正義」を貫き通した「純粋すぎる武将」三成の戦いが今、幕を開ける!

©2017「関ヶ原」製作委員会

ロケ地 no. ⑥, ⑦, ⑧, ⑨, ⑩



映画「トリガール！」 鳥山ゆきな役 土屋太鳳さん 独占インタビュー

彦根での映画撮影を通して感じた彦根の思い出や映画の見所について伺いました。



土屋 太鳳 (つちや たお)

1995年2月3日生まれ。東京都出身。NHK連続テレビ小説「まれ」ヒロイン役に抜擢され、2016年には日本アカデミー賞新人俳優賞、エランドール賞新人賞を受賞。現在公開中の映画「フェリシーと夢のトウシューズ」(主人公の日本語吹き替え)では主題歌と作詞も担当。最新作「8年越しの花嫁」は12月に公開。2018年1月には「ブルーロック PLUTO」で初舞台に挑戦し、2018年には主演映画「となりの怪物くん」「累-かさね-」が公開される。他、ドラマ、CMでも幅広い活躍を続けている。

——映画「トリガール！」公開まで間近となりましたが、今のご心境、また、作品への思いをお聞かせください。
今はとにかくこの作品をたくさんの方々に届けたい気持ちでいっぱいです。昨年と今年の鳥人間コンテストを間近で見たことで、作品への思いはもろろん、鳥人間コンテストへの気持ちもさらに強くなっています。
飛行してから着水するまでがテレビで放送されますが、実際は機体を引き上げて撤収して反省会などをするまでが挑戦者の方々の取り組みなんです。目標に届かないまま着水したチームが精魂込めて作った機体を撤収する時の悲しみは大きく、見ているだけでも心に迫るものがあるんです。この気持ちを代表して表現するんだと思ったら、ものすごく身引き締めまりました。
鳥人間コンテストから、本当にたくさん感動や刺激をいただいたので、いただいた感動を今度は、この映画を通してたくさんの方々へ伝えていきたいなと思います。



——彦根での撮影のエピソードや印象に残っていることをお聞かせください。
実は、滋賀県には映画「るろうに剣心」でも大切な場面が口々に伺ったことがあります。滋賀県から感じる日本の歴史にはすごく奥深い情緒があると思うんです。京都とも奈良とも違う、少しせつなくて質実剛健な魅力があると思うんですけど、トリガールチームには間宮祥太郎君をはじめ博学な人も多いので、彦根ならではの情報や感想を交流しながら、素敵な思い出をたくさんつくるのが出来ました。また、撮影中に開催された彦根の花火大会を彦根城の近くから見たのも思い出です。

——今作で映画デビューとなったひこにやんでしたが、演技力はいかがでしたか？
ひこにやんさんは可愛らしいイメージが強いと思っていたのですが、実際に一緒にすると、とても武士らしいキリッとした方で、彦根城や琵琶湖の持つ雰囲気と、とても似ておられました。撮影の現場ではその可愛らしさでみんなをたくさん癒していただけ、また、演技は想像していたよりキリッとされていて、「決めるところは決める！」という感じで本当に素敵でした。これからもぜひ演技を続けていただきたいなと思いましたが、ぜひ時代劇にも挑戦してみたいです。



▲8月に行われた舞台挨拶の様子

◀撮影中に見られた彦根大花火大会 (写真は今年のもの)

特報 ひこにやん 銀幕デビュー！

映画「トリガール！」では、ひこにやんが彦根市の大人気ご当地キャラクターとして、初の映画出演を果たしました。今回、ひこにやんのお世話係から、映画出演の感想を聞きました。

——映画出演オフアが来た感想は？
ついに来たな、という反応だったように思います。

地元で毎年開催されている鳥人間コンテストが題材で、もちろんロケ地にもなる、ということなので、映画デビューを飾る絶好のチャンスが巡ってきたというように、何とか興奮を帯びた喜び具合だったと記憶しています。

——撮影を振り返って、印象に残っていることはありますか？
ひこにやんにとっては初めての映画撮影だったので、あらゆる新鮮な印象が残っているようです。土屋さん、かわいかった…間宮さん、

高杉さん、かつこよかった…英監督はじめ皆さん優しかった…そしてどこか青春の香りのする現場だった…というように顔でひこにやんは遠くを見つめています。



——演技は難しかったですか？
映画をご覧になった皆さんがどのように思われるかはわかりませんが、ひこにやん自身は、自分の出演シーンを、さまざまに感情をはらんだ複雑な表現が求められる重要な場面だと捉えていたようです。が、撮影はあっさりとは終わってみたいですね。

映画出演を果たしたひこにやん、お疲れさまでした。皆さんもぜひ、ひこにやんの勇姿をご覧ください。

HIKONYAN INTERVIEW

あなたも映画づくりに関わってみませんか

市では、作品制作会社からエキストラ募集の要請を受けた際、滋賀ロケーションオフィス(農工商観光労働部観光交流局内 ☎077-528-3745)を通じてエキストラを募集しています。

「映画、ドラマが好きだから出演してみたい」「彦根をもっと盛り上げたい」という人は、エキストラとしてその作品に参加してみませんか。自身が参加した作品になると、作品を見る際により一層楽しめるはずですよ。



滋賀ロケーションオフィス 検索



映像作品では、日頃、私たちが日常に埋もれて気づくことのできない地元・彦根の魅力や、映像制作のプロが最大限に表現してくれています。映画をきっかけに、彦根のまちの自然豊かな風景や文化・歴史の深さなどの魅力を再発見してみたいはいかがでしょうか。

彦根で撮影された作品一覧は 彦根市フィルムコミッション 検索

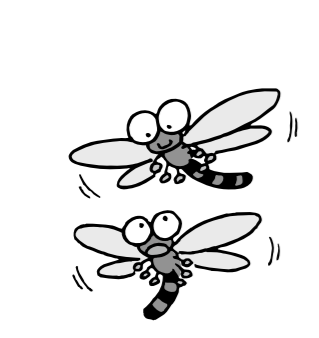
「住もうよーひこね」リフォーム事業 第2回事前申し込み 市内業者で施工するリフォームの 経費を一部助成します

市内に本社がある法人または、市内に住所がある個人の施工業者を利用して、住宅の改修などを行う場合に、その経費の一部を助成します。この制度は、地域経済の活性化、居住環境の向上、定住人口の増加を図ることを目的としています。

- 対象工事** 次の①～③を全て満たしている工事
- ①「増築、改築、修繕等の工事」「下水道工事」「外構工事」「防犯対策工事」「省エネ対策工事」のいずれかの工事（新築工事および新築工事と併せて行う工事は対象になりません）
 - ②平成29年度中の工事（4月1日以降に着工し、平成30年3月31日まで完了する工事。着工前の写真が必要です）
 - ③助成対象工事の経費が20万円以上（消費税を含む）の工事
- ※対象となる工事について、本事業と併せて、他の補助（国・県や彦根市）を受ける
- 対象住宅** 市内の住宅。ただし、マンションなどの集合住宅は自己所有部分のみが、店舗などの併用住宅は居住部分のみが対象です。事務所や店舗、賃貸アパートなどは対象外です。
- 申請要件** 次の①～④を全て満たすこと
- ①申請者は、申請する市内の住宅に居住し、その場所に住民登録をしていること
 - ②申請する住宅（外構工事の場合は、その住宅の敷地を含む）は、申請者またはその2親等内の親族が所有していること



- ③申請者は、申請時において市税の滞納がないこと
 - ④申請する住宅（その住宅の敷地を含む）に係る固定資産税の滞納がないこと
- ▼助成を受けられるのは、同一の住宅、同一の敷地内および同一人に対して1回限りです。
- ▼対象となる住宅および土地が共有名義でも、複数人による申し込みはできません。
- ▼旧制度の「彦根市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業」と「彦根市経済活性化対策住宅改修等促進事業」を利用した人も、助成を受けられます。
- ▼個人の施工業者が自らの住宅の改修等を行う場合は対象になりません。
- 助成額**
- ①助成対象工事経費の10%で、最高10万円（千円未満は切り捨て）
 - ②次のいずれかの世帯に該当する場合は、助成工事経費



建物を新築・増築した皆さんへ 固定資産税の家屋調査にご協力ください

住宅、倉庫、事務所、店舗など、建物を新築・増築すると、固定資産税（市街化区域内では固定資産税と都市計画税）が新たに課税されます。この固定資産税の税額を計算するために、国税務課の職員が建物の調査に伺います。建物の外観とともに、各部屋を拝見しますので、建築主が家族のごなたかの立ち会いをお願いいたします。

調査時間は、30分から1時間程度です。調査の際に、建物の平面図・立面図などの図面や、仕様・設計書、建築確認申請時の図面などをご用意いただくと、より短時間で正確な調査ができます。留守がちなお宅は、事前に都合のよい日をお知らせください。調査日時を調整します。

家屋の取り壊しや 用途変更をした人は届出を 用紙を取り壊したときや、 用途を変更した場合（事務所・ 店舗を住宅に改装、別荘に居住開始をするなど）は、速やかに届 け出してください。

全棟調査を実施中
未調査と思われる家屋の所有者に対して、調査依頼の文書を送付しています。調査の立ち会いや聞き取りにご協力ください。

問い合わせ先 国税務課資産
税係 ☎30・6138番、FAX
22・1398番

9月1日（金）～同日（日） 屋外広告物 クリーンキャンペーン

全国一斉に「屋外広告物適正化旬間」が実施されることにあわせて、市内でも「屋外広告物クリーンキャンペーン」を実施します。

屋外広告物とは 文字、イラスト、写真やシンボルマークなどを常時または一定期間継続して、屋外で公衆に対して表示されるものをいいます。表示、掲出する場合は、市の許可が必要です。営利を目的とするものに限りません。

自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源に「コミュニティ助成事業」を実施しています。平成29年度にこの制度を活用して実施された地域防

の15%で、最高15万円（千円未満は切り捨て）

移住 平成28年4月1日から交付申請日までに彦根市外から彦根市に転入し、居住を継続している

新婚 平成28年4月1日以後に婚姻の届出をし、交付申請日に同居して婚姻を継続している

子育て 交付申請日に中学生以下の人が同居している

三世代同居 交付申請日に親・子・孫などの三世代以上が同一の敷地内に居住している

※各世帯とも世帯全員が住民登録し、同居していることが必要です。

をそれぞれ11月中旬に送付します。

受付期間 9月1日（金）～10月31日（火） 午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く）

留意事項 事前申し込みをする人は、当選に備え、工事前に、本事業の「手引き」をご確認の上、必要書類を準備してください。必要書類が不足する場合は、申請を受け付けることができません。特に、工事前に工事箇所の詳細な写真を撮影しておいてください。

問い合わせ先 地域経済振興課 ☎30・6119番、FAX 24・9676番



**宝くじの助成金で充実
地域防災活動や
地域コミュニティ活動**

自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源に「コミュニティ助成事業」を実施しています。平成29年度にこの制度を活用して実施された地域防

巡回市長室
日時 9月28日（木） 午前10時～正午
場所・申込場所 亀山出張所（賀田山町）
定員 5人（団体（先着順））
申込期間 9月1日（金）～同27日（水）
問い合わせ先 囲まちづくり推進室 ☎30・6117番、FAX 22・1398番

※申込方法など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。囲まちづくり推進室にお問い合わせください。



決まりました
彦根市農業委員・
農地利用最適化推進委員

今年7月、市長の任命により左表の皆さんが第23期彦根市農業委員に決まり、会長には田口源太郎委員が就任しました。農業委員の皆さんは、左表の区域の農地転用などを担当します。

また、農地利用最適化推進委員の皆さんは、担当区域で担い手への農地の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・

解消などに関する実践活動を行います。上記に関するご相談は、農地利用最適化推進委員までお願いします。担当区域は彦根市ホームページをご覧ください。どうか、両農業委員会事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先 両農業委員会事務局
☎ 30・6133番
FAX 24・9676番

子どもたちの
学びと育ちを応援します

市は、3月に「彦根市子どもの貧困対策計画」を策定しました。今を生きる子どもたちが、家族や学校、地域に応援されていることを実感できる地域社会を築き、また、成長した子どもたちが将来、地域社会を応援する若者・大人となっていくように、支え合い、助け合いが循環するまちづくりを目指しています。同計画に基づき、子どもたちを応援する2つの相談窓口を開設しました。

①彦根市子ども・若者総合相談センター
就学援助、生活保護、奨学金等の支援制度の情報提供など、子どもに関わる困りごと（寄り添います（予約制））。

日時 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～同5時（祝日・年末年始を除く）

場所 両福祉センター（平田町）3階

連絡先 ☎ 47・3001番、FAX 26・1768番

②彦根市社会福祉協議会
身近な地域での「子ども食堂」や「学べる場」「つくりをサポートします」「学べる場」の立ち上げや運営のための補助金制度も創設します。

日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝日・年末年始を除く）

場所 両福祉センター（平田町）別館1階

連絡先 ☎ 22・2821番、FAX 22・2841番

問い合わせ先 両子ども・若者課 ☎ 49・2251番、FAX 26・1768番

彦根市農業委員の皆さん

地域	委員名	担当区域(町)
松原	北川秀夫	馬場一〜二丁目、松原町、松原一〜二丁目、橋向町、船町、旭町、元町、大東町、佐和町、立花町、京町一〜三丁目、中央町、錦町、河原一〜三丁目、銀座町、芹橋一〜二丁目、新町、芹中町、大橋町、金亀町、尾末町、本町一〜三丁目、城町一〜二丁目、池州町、柴町一〜二丁目
北青柳	北村文尾	大藪町、中藪町、中藪一〜二丁目、長曾根町、長曾根南町
福満	門野壽一	竹ヶ鼻町、宇尾町、西今町、野瀬町、岡町、山之脇町、平田町、和田町、戸賀町、小泉町
青波千高	青山直樹 高木広美	正法寺町、野田山町、地藏町、古沢町、里根町、外町、幸町、安清町、安清東町、大堀町、西沼波町、東沼波町、芹町、芹川町、元岡町、沼波町、後三条町、高宮町
鳥居本	松宮秀治	小野町、原町、下矢倉町、甲田町、笹尾町、荘厳寺町、善谷町、中山町、仏生寺町、男鬼町、武奈町、宮田町、佐和山町、鳥居本町
磯田	田中桑次郎	八坂町、須越町、三津屋町
南青柳日夏	辻清	甘呂町、開出今町 日夏町
亀山	田中金二	清崎町、賀田山町、千尋町、安食中町、太堂町、楡町
河瀬	茶木洋子 西村文明	法士町、犬方町、出町、葛籠町、西葛籠町 南川瀬町、野口町、川瀬馬場町、極楽寺町、森堂町、金剛寺町、辻堂町、蓮台寺町、堀町、広野町
稻枝東	成宮一郎 瀧優 大西太郎	肥田町、金沢町 三津町、海瀬町、野良田町 彦富町、金田町、稻枝町、稻部町、稻里町
稻枝北	西川末美 福原昭一 寺井徳信	石寺町、下西川町 薩摩町、柳川町、甲崎町 田原町、上岡部町、下岡部町、上西川町
稻枝西	田口源太郎 野田一光	本庄町、出路町、上稲葉町、下稲葉町、服部町、普光寺町 田附町、南三ツ谷町、新海町、新海浜一〜二丁目

9月20日(水)～同26日(火)
動物愛護週間

動物愛護週間は、動物の適正な飼育方などについて理解と関心を深めてもらうことを目的に制定されました。動物との付き合い方を考えましょう。

しが動物フェスティバル2017

内容 ペットのお医者さん体験、働く動物の実演、動物ふれあい広場など

日時 9月18日(月・祝) 午前10時～午後3時

場所 竜王町総合運動公園(ドラゴンハット)

問い合わせ先 (公社) 滋賀県

動物に関するマナーを守ろう

▼ふんの始末 市では、条例で犬のふんを放置してはならないと決められています。ふんを放置すると、景観の悪化だけでなく、住民同士のトラブルの原因になるので、飼い主が責任を持ってふんを回収しましょう。

野生動物への餌付け

野良猫などの野生動物に餌付けすることは、本来動物が持つ「えさを自力で獲得する能力」を奪います。無責任



犬の飼い方・マナーアップ標語



飼い主のマナー向上、犬のふん害による景観の悪化や住民同士のトラブルを防止し、一人ひとりが自分の問題として意識を高めるための啓発標語を募集します。

対象 市内に在住・在勤・在学の人。個人・団体は問いません。
応募期限 9月1日(金)～同29日(金)
審査 10月下旬予定(表彰:11月上旬予定)
その他 応募作品は返却しません。啓発のため市が応募作品を利用すること、作品の展示・掲載に際して応募者の氏名を公表することを了承のうえ、応募してください。

応募・問い合わせ先
両生活環境課(〒522-8501 元町4-2) ☎ 30-6116、FAX 27-0395 ※①住所②氏名③電話番号④標語(20文字程度)をはがきなどに書いて、郵送か、FAXまたは直接窓口提出してください。1人3点まで応募できます。様式は自由ですが、両生活環境課にある応募用紙も利用できます。

市役所本庁舎の耐震化工事を開始します

市役所本庁舎(元町)の耐震化工事(9月～平成31年3月予定)に伴い、彦根駅西口仮庁舎(大東町、アル・プラザ彦根3・4階)のほか、本庁舎別館や中央町仮庁舎に分かれて業務を行っています。

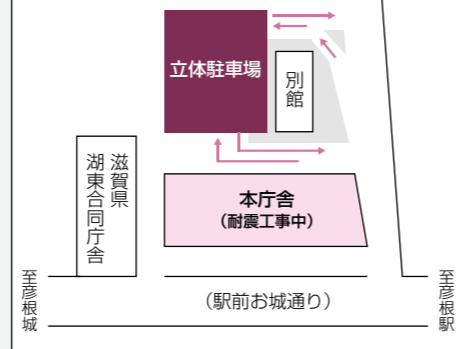
各課窓口の場所が変更となっていますので、ご確認のうえ、ご来庁をお願いします。詳しくは、広報ひこね8月1・15日号や彦根市ホームページをご覧ください。

市議会定例会は、これまでどおり、現在の本庁舎(5階)で開催します。市民の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ先
両公有財産管理課庁舎耐震化推進室
☎ 30-6114、FAX 30-6147

立体駐車場が完成しました

本庁舎北側に立体駐車場(3階建て)が完成し、9月1日から供用を開始します。本庁舎別館や滋賀県湖東合同庁舎へお越しの際はご利用ください。
使用可能時間 8:00～20:00 ※土・日曜日、休日、年末年始(12月29日～1月3日)は閉鎖



相続税・贈与税無料相談会
9月14日(木)午後から開催
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(直通)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji.com/

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円
大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
申込締切 原則、発行日の1か月前
※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 両秘書政策課 ☎ 30-6103、FAX 22-1398

ご協力ください
平成29年就業構造
基本調査

この調査は、統計法に基づき、統計調査として、国が全国一斉に実施します。調査対象は、無作為に選ばれた世帯の15歳以上の人です。調査結果は、雇用政策や経済政策などの企画・立案のための基礎資料として活用されます。準備調査のため、8月下旬から調査員が国から指定された地域の世帯へ聞き取りを行っています。調査をお願い

する世帯には、9月中旬から調査票をお配りします。パソコンやスマートフォンを使って回答することもできますので、インターネットでの回答にご協力をお願いします。(10月9日・初まで)
お問い合わせ先 企画課 ☎ 30-6101番、FAX 22-1398番

「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間
「高齢者・障害者の人権あしん相談」電話を設置します。

高齢者や障害者をめぐるとさまざまな人権問題について、相談に応じます。
日時 9月4日(月)～同10日(日) 午前8時30分～午後7時(土日曜日は午前10時～午後5時)
電話番号 (全国統一番号) ☎ 0570003110番
※この期間以外にも、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、人権擁護委員・法務局職員が相談に応じています。
申込方法 面談による相談(平日の午前9時30分から午後4時30分)は、事前に予約し

てください。
お問い合わせ先 大津地方法務局人権擁護課 ☎ 077-522-4673番、FAX 077-522-5317番

平成36年(2024年)第79回国民体育大会
彦根市で開催する競技が
正式に内定しました

ハンドボール (会場: 新市民体育センター、彦根東高校、彦根工業高校、彦根総合高校)
弓道 (会場: 新市民体育センター)
なぎなた (会場: パナソニック株式会社アプライアンス社彦根工場多目的ホール)

7月末に開催された滋賀県開催準備委員会で、ハンドボール、弓道、なぎなたが正式に内定し、先に決定済みの陸上競技と合わせて4競技になりました。

問い合わせ先 県国体準備室 ☎ 30-6141、FAX22-1398

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」
10月29日(日)オープン

滋賀の魅力を見て、触れて、食べて感じることでできる場所「ここ滋賀」が、東京・日本橋にオープンします。情報発信拠点として、滋賀県の魅力を発信していきます。



場所 東京都中央区日本橋二丁目7-1
内容
▶1階 滋賀県産の食品・工芸品などの物販、地酒バー、テイクアウトコーナー、観光案内など
▶2階 滋賀の食材を使った本格的な和食ダイニング
▶屋上 テラス席。季節にあわせたイベントなど

問い合わせ先 園東京本部情報発信拠点 ☎ 03-6225-2951

荒神山デザイン・カレッジ
「荒神山キャンパス」
宇曾川リバーボート場の
清掃活動

〈内容〉自然の魅力あふれる荒神山の麓を流れる宇曾川の環境を整備して、子どもたちが有意義な体験活動を行えるように、清掃活動を行います。

〈日時〉9月2日(出) 午前8時30分～同11時(集合午前8時15分) ※雨天の場合、9月3日(日)に延期 〈集合場所〉唐崎神社前空き地またはリバーボート乗り場(日夏町) 〈持ち物〉軍手または防水手袋、長靴、帽子、飲み物、汗拭きタオル、着替え 〈その他〉長袖長ズボンなど、清掃作業に適した服装でお越しください。

〈問い合わせ先〉雨荒神山自然の家 ☎ 28-1871番、FAX 28-1807番



自然観察会
タカのわたり

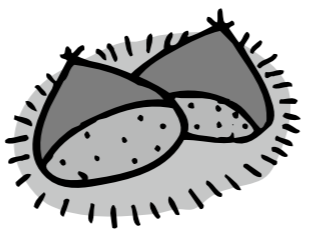
〈内容〉秋になると南国に帰っ

事前予約の受付
高齢者・障がい者
なんでも相談会

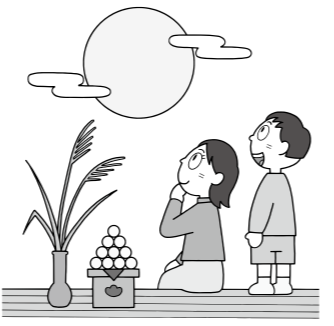
〈内容〉生活で困っていること、将来や心の不安について、弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職が相談に応じます。
〈日時〉9月25日(月) 午後1時30分～同4時30分(受付は午後4時まで) 〈場所〉福祉センター(平田町) 〈対象〉高齢者、障害者とその家族など 〈事前予約枠〉6枠(先着順) 〈費用〉無料 〈申込・問い合わせ先〉彦根市社会福祉協議会 ☎ 22-2821番、FAX22-2841番

子育て家族の講座
栄養からはじまる
食のはなし

〈内容〉食事や栄養に関する疑問にお答えします。



〈日時〉9月26日(火) 午前10時～正午 〈場所〉市民交流センター1(里根町) 集会室 〈対象〉5か月～3歳の子どもの保護者 〈定員〉10人(先着順) 〈費用〉無料 〈申込開始日時〉9月12日(火) 午前9時 〈持ち物〉飲み物など 〈託児〉無料(先着10人。飲み物などは各自で準備してください) 〈申込・問い合わせ先〉市民交流センター ☎ FAX23-3582番 ※電話、FAXまたは窓口で申し込んでください。



彦根城博物館 特別展
「戦国!井伊直虎から直政へ」シンポジウム
井伊直虎から直政へ
～遠江・近江の視点から～



日時 10月28日(土) 13:30～15:50
場所 彦根城博物館(金亀町)
内容 ▶講演1 遠江国の戦国と井伊直虎
▶講演2 徳川家康の天下統一と井伊直政
▶対談 遠江から近江へ 井伊家の軌跡
対象 中学生以上
定員 120人(応募多数の場合は抽選)
費用 300円(市内の中学生以下は無料)
※展示の観覧には別途観覧料が必要です。
申込期間 9月1日(金)～同29日(金)(郵送の場合、9月29日(金)当日消印有効)
申込・問い合わせ先 彦根城博物館学芸史料課「特別展シンポジウム」係(〒522-0061 金亀町1-1) ☎ 22-6100、FAX22-6520

※往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号を、返信の表面に①住所②氏名を書いて郵送するか、ホームページ(<http://hikone-castle-museum.jp/>)から申し込んでください。
▲関ヶ原合戦図



あなたの町の
補聴器専門店
彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》
新日本補聴器センター彦根店
☎0749-27-1533
午前9時～午後5時(定休日)日曜・祝日・第4土曜
彦根市旭町1-24 MTHA 検索

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装
総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円～
住まいのことなら何でもおまかせ!!
(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11
☎0120-272-852

彦根市障害者団体 新規会員

～手をつなごう ひこね～

彦根市障害者団体連絡協議会を構成する団体で新規会員を募集しています。いずれも障害のある人や、その家族の団体です。

- ▶彦根市身体障害者更生会 (代表 中村さん)
☎・FAX27-7888
- ▶彦根市肢体不自由児(者)父母の会 (代表 神崎さん)
☎43-3209 (夜間☎43-3190)
- ▶NPO 法人彦根育成会 (代表 辻さん)
☎24-8624、FAX49-3656
- ▶彦根市視覚障害者協会 (代表 田澤さん)
☎25-0169
- ▶彦根市聴覚障害者協会 (代表 村岡さん)
FAX23-3995
- ▶彦根市精神障害者家族会 集まろう会 (代表 川並さん)
☎・FAX23-2088

問い合わせ先 困障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767



小・中学生対象 彦根マイ☆(スター)
内容 家庭での自主学習や、継続している取り組みを表彰します。
対象 市内在住の小・中学生
部門 ①マイ☆1 家庭での自主勉ノート部門 ②マイ☆2 すっと続けてがんばっている部門
提出物 ①自主勉強ノート1冊 ②成果がわかるもの(ノートや作品) **応募期限** 12月15日(金) (必着) **問い合わせ先** 困教育委員会学校教育課(〒522-0001 尾末町1-38) ☎24-7973番、FAX23-9190番 ※提出するノートや作品に、①住所②氏名③電話番号④学校名⑤学年⑥応募部門⑦作品の見どころを記入した応募票を貼付して提出してください。応募票は各学校でもらうか、彦根市ホームページからダウンロードしてください。

第68回(平成30年度)彦根市春の文化祭協賛事業
対象事業 平成30年3月31日(土)～7月8日(日)に開催される展示・発表など **対象団体** 市内の文化芸術団体、社会教育関係団体、またはこれらに準ずる団体で、過去に市内外で展示・発表などの活動実績がある団体 **協賛事業になる利点** ①後援名義が使用でき、事業のチラシなどに、「後援：彦根市・彦根市教育委員会」と表示できます。②広報ひこね、文化祭ポスターなどでPRを行います。③**申込上の注意** 申込期間中に、申込書、暴力団排除にかかる誓約書兼同意書など、必要書類を提出してください。 **申込書・募集要項配布場所** 市役所支所、各出張所、各地区公民館、ひこね市文化プラザ、市民会館など **申込期間** 9月21日(木)～10月31日(火) **申込・問い合わせ先** 困教育委員会文化振興室 ☎23-7810番、FAX21-3080番

***** 市立病院職員を募集します *****

職種	人数	受験資格	試験日	採用予定日
薬剤師	1人	昭和57年4月2日以降に生まれた人	10月7日(土)	平成30年4月1日(日)
診療情報管理士(有資格者)	1人	昭和42年4月2日以降に生まれた人		
受付期間 9月1日(金)～同29日(金)の8:30～17:15(土・日曜日、祝日は除く) ※郵送の場合は、9月29日(金)までの消印有効 受験申込書などの配布場所、受験の申し込み、問い合わせ先 市立病院事務局職員課(市立病院3階) ☎22-6050(内線3516)、FAX26-0754、✉syokuinka@municipal-hp.hikone.shiga.jp				

ワイズ はじめてのパソコン教室・秋コース
内容 実用的なパソコンの基礎を楽しく学びます。スイッチを入れるところから始めます。
日時 (前期) 10月2日、同16日、11月6日、同20日、12月4日、同18日(後期) 平成30年1月15日、同22日、2月5日、同19日、3月5日、同19日(いずれも月曜日で「午前クラス」午前10時～正午「午後クラス」午後1時30分～同3時30分) **場所** 困男女共同参画センター「ワイズ」(平由町 講習室) **対象** 市内に住居・在勤・在学のパソコン初心者で、前期と後期を連続して受講できる人 **定員** 各クラス10人(先着順) **費用** 各期5千円(別途テキスト代1,500円が必要。テキストは各期共通です。) **申込開始日時** 9月1日(金) 午前9時 **申込・問い合わせ先** 困男女共同参画センター「ワイズ」(〒522-0004 平由町670) ☎・FAX24-3529番 ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

障害者スポーツカーニバル
日時 10月7日(土) 午前9時30分～午後4時(受付午前9時) **場所** 庄堺公園(開出今町) 多目的広場 ※雨天時はブリヂストン彦根工場(高宮町) 体育館 **対象** 市内在住の身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人など **競技種目** 60m走、パン食いレースなど(誰もが楽しむことができる競技内容です) **費用** 無料(昼食は主催者が用意します) **申込期限** 9月15日(金) **申込・問い合わせ先** 困障害福祉課(〒522-0004 平由町594 困障害福祉センター内) ☎27-9981番、FAX26-1767番、✉shogafukushi@na.city.hikone.shiga.jp ※困障害福祉課にある参加申込書に必要な事項を書いて、直接窓口で申し込むか、郵送、FAXで申し込んでください。

直弼杯将棋大会
日時 10月7日(土) 午前10時～(受付午前9時30分) **クラス・定員** 級・段に応じた一般の部4クラス、小学生以下の部2クラス合計160人

育てエンジニア! 親子ロボット教室
内容 レゴブロックでロボット

アマチュアに限ります。過去の大会での優勝者は同一クラスでの参加はできません。(先着順) **競技形式** 予選は各クラスによるリーグ戦(基本4人)を行い、予選通過者による決勝トーナメントを行います(詳細は当日説明)。 **場所** 彦根商工会議所(中央町) 4階大ホール **費用** 高校生以上 千円、中学生以下 500円 **申込期間** 9月1日(金)～同30日(土) **申込・問い合わせ先** 困教育委員会文化振興室(〒522-0055 野瀬町1-87-4) ☎23-7810番、FAX21-3080番 ※はがきに①住所②氏名③フリガナ④年齢(小・中学生は学校名、学年も)⑤電話番号⑥参加クラスを書いて申し込んでください。なお、はがき1枚につき申込者は1人です。

トを組み立て、パソコンからの簡単なプログラミングで動かします。 **日時** ▼クラス①10月14日、11月18日、12月9日、平成30年1月13日、2月10日 ▼クラス②10月28日、11月25日、12月16日、平成30年1月27日、2月24日(いずれも土曜日の午後1時30分～同3時30分) **場所** 困男女共同参画センター「ワイズ」(平由町) 会議室 **対象** 小学4～6年生とその保護者 **定員** 各クラス親子10組 ※申込者多数の場合は抽選で受講生を決定して通知します。 **費用** 5千円(全5回分) **申込期限** ▼クラス①9月30日(土) ▼クラス②10月14日(土)(いずれも必着) **申込・問い合わせ先** 困男女共同参画センター「ワイズ」(〒522-0004 平由町670) ☎・FAX24-3529番 ※往復はがきの往信の裏面に①受講希望クラス②名前、フリガナ(親子)③学校名・学年④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦緊急時連絡先を、返信の表面に①郵便番号②住所③氏名をそれぞれ書いて申し込んでください。

滋大祭 フリーマーケット出店者
日時 11月4日(土)、同5日(日) 午前10時～午後4時(受付午前9時) **場所** 滋賀大学経済学部(馬場一丁目)(雨天時は体育館のみ) **出店料** 1区画(屋内外) 500円 両日700円(1ブース3メートル×3メートル) ※1店舗につき2区画まで **出店数** 110区画(屋内60区画、屋外50区画。先着順ですが、キャンセル待ちの受付も行います) **申込期限** 9月30日(土) **その他** 詳しい内容は、申込時や送付資料、ホームページなどで後日連絡します。 **申込・問い合わせ先** 滋大祭実行委員会フリーマーケット担当(〒522-8522 馬場一丁目1-1) ☎27-1137番 ▼郵便申込①郵便番号②住所③氏名(フリガナ)④電話番号⑤メールアドレス⑥出店日⑦希望会場(屋内が屋外)⑧区画数⑨駐車場(1区画1台)の要否⑩出店内容⑪おおよその販売価格を記入して郵送してください。 ▼インターネットによる申込(24時間受付) 滋大祭実行委員会ホームページ <http://shidaisai.info/2017/>

子どもセンターからのお知らせ

子ども教室
音の世界のフシギ？
内容 いろいろな楽器で遊びながら、音の性質を調べてみましょう。
日時 9月23日(土・祝) 13:30~15:00
対象 小・中学生
定員 15人(先着順)
費用 無料
申込期間 9月9日(土)~同20日(水)

星空教室
もうすぐ中秋の名月
内容 中秋の名月について学びます。秋の夜空を大きな望遠鏡で探訪してみませんか。
日時 9月29日(金) 19:30~21:00
対象 天体に興味がある人(小学生以下は保護者同伴)
定員 30人(先着順)
費用 300円(幼児は無料)
申込期間 9月9日(土)~同17日(日)
※雨天などの場合は中止。16:00以降に開催の有無を確認してください。

子育て講座
親子でふれあい遊び
内容 手遊びやふれあい遊びを通して親子のスキンシップをはかたり、パネルシアターを楽しんだりします。
日時 9月27日(水) 10:00~11:30
対象 平成27年4月2日~同28年4月1日生まれの子どもと保護者
定員 20組(先着順)
費用 200円
申込期間 9月9日(土)~同21日(水)
持ち物 筆記用具、タオル、飲み物
その他 動きやすい服装でお越しください。
※託児はありません。

申し込みや詳しい内容などは、子どもセンターまでお問い合わせください。
申込・問い合わせ先
子どもセンター
☎28-3645、FAX28-3646

表彰します 事業所の優良従業員

〔内容〕彦根市と彦根商工会議所・稲枝商工会では、市や近隣地域の事業所に勤務する従業員のうち、本市産業の発展に尽力し、その功績が特に顕著な人を表彰します。

〔対象〕事業所統計調査に用いる産業大分類のうち、鉱業、建設業、製造業、卸・小売業、金融・保険業、不動産業、運輸業、情報通信業、電気・ガス・熱供給・水道業、サービス業に従事する雇用保険の被保険者。※家族従業員、法人の役員、過去にこの表彰を受けたことのある人は除きます。

〔表彰基準〕勤続年数が15年以上で、企業の振興に寄与するなど表彰に値する人。〔被表彰候補者の選出方法〕事業所の推薦によります。〔申込期限〕9月22日(金)必着。〔表彰式〕11月17日(金)〔申込・問い合わせ先〕所在地経済振興課 ☎30・6119番、FAX24・9676番、彦根商工会議所 ☎22・4551番、稲枝商工会 ☎43・2201番。※推薦用紙は、各申込先にあるほか、彦根市、彦根商工会議所、稲枝商工会の各ホームページからダウンロードできます。

滋賀大学 公開授業受講生

〔内容〕滋賀大学で行われる正規

の授業を公開します。〔期間〕10月2日(月)~平成30年1月29日(月)

〔場所〕滋賀大学彦根キャンパス(馬場一丁目・大津キャンパス(大津市平津))〔対象〕18歳以上の人(一部、条件があります)〔定員〕各科目5人(先着順)〔費用〕1科目につき6千円。〔申込期間〕9月1日(金)~同11日(月)〔申込・問い合わせ先〕滋賀大学学術国際課 ☎27・7521番。☎電話またはホームページから申し込んでください。

滋賀県交通安全 スローガン

〔内容〕交通事故のない安全で住みよい湖国滋賀を築くため、交通安全キャンペーンなどに使用するスローガンを募集します。募集テーマは①交通安全部門②自転車条例部門です。〔対象〕県内に在住・在勤・在学の人。〔費用〕無料。〔申込期間〕9月1日(金)~10月31日(火)〔その他〕作品は自作、未発表のものに限りません。〔申込・問い合わせ先〕滋賀県交通安全協議会事務局(県交通安全課内) ☎077・52813002番、FAX077・52813003番、077・52813007番、hco001@pref.siga.lg.jp。※①応募部門②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥学生の場合は学校名・学年⑦電話番号を書いて郵送、FAXまたはEメールで応募してください。

消費生活センターつうしん

第101回

迷惑メール・架空請求メールに まどわされしないで！ 最新の相談事例を紹介します

事例1
「有料動画サイトの未納料金があります。すぐに電話連絡をいただけない場合は、法的措置をとります」とメールが届いた。有料サイトに登録しているかアクセスしたこともないが、どうしたらよいか。

事例2
中学生の息子にスマートフォンを購入した。有害サイトにアクセスできないようにフィルタリングを利用し安心してサイトを閲覧していた。ところが、急に大量の迷惑メールが届くようになった。複数のサイトでの無料会員登録や無線LAN接続を利用していたからなのだろうか。

事例のような不審なメールが届いて驚かれた人もいらっしゃると思います。では、どのように対処すればよいのでしょうか。迷惑メールへの対処方法の基本は、①アドレスを安易に公開しない②不用意にアドレスを登録しない③長く推測されにくいアドレスを使う④フィルタリングを利用することを心がけてください。

迷惑メールを受信したときは、メールを開かない、クリックしないことが大切です。あまりにも大量に届く場合は、思いきってメールアドレスの変更も検討しましょう。疑問に思ったことや不安なことがあれば、お気軽に消費生活センターまでご相談ください。



彦根市消費生活センター
☎30・6144番(平日午前9時~正午、午後1時~同4時15分)
※今後の相談に役立てるため、相談受付時に、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などの個人情報をお聞きます。差し支えない範囲でご協力をお願いします。

いします。
消費者ホットライン
局番なしの「1880」
※メッセージの案内に従って、居住地の郵便番号を入力してください。最寄りの相談窓口
に電話がつながります。

第38回
ナターリヤの部屋
甘くなくておいしい

私は日本のテレビをときどき見ていますが、とても不思議に思えた番組のエピソードがあります。日本のテレビには、キャスターやタレントがおいしい料理やデザートを食べながら、お店の紹介をする番組がたくさんありますね。ある日、このような番組を見ていたら、スイーツを食べているキャスターが、「これ、甘くなくておいしい」という謎の言葉を言い出してびっくりしたことがあります。

それを聞いた私にとっては、自分が日本語を聞き間違っているのではないかと、とても分かりづらい表現でした。スイーツを食べているのに、「甘くなくておいしい」という発想がどうしても考えられませんでした。スイーツであれば、甘くておいしいのが当然だとずっと思っていましたから。

しかし、番組の他の出演者も、同じようなコメントをしていて、多くの日本人が感じる味覚には甘過ぎずちょうどよい甘さかげんがあるのだというこ

とを知りました。
確かに、私が最初に日本に来たとき、日本のケーキはそれほど甘くないと感じられ、ケーキを食べている感覚すらあまりありませんでした。逆に、ブラジルに行く日本人にとって、ブラジルのスイーツは甘すぎて食べられないことが多いようです。時間が経つにつれて、日本の「甘くない」スイーツに慣れてきて、どんどんおいしく感じられるようになった一方、ブラジルの「甘すぎ」スイーツがときどき恋しくなります。

このような甘さの味覚は個人差があり、生まれた国や食生活によって異なってくると思います。日本人は、ブラジルのスイーツが甘すぎるとよく感じられるようですが、同じようなスイーツを米国の人にあげると、「ブラジルの甘い物はあまり甘くないね」と言われたことがあります。

結局、食べてみないと自分の口に合っているかどうか分からないこともあるでしょう。勇気は少し必要になるかもしれませんが、世界のさまざまな「甘さ」のスイーツに、ぜひ挑戦してみてください。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



9月5日(火)まで

「日本刀鑑賞のスズメ - 井伊家伝来名刀尽 -」

独特の反りをもつ日本刀。武器としての機能はもちろん、その美しさは国内外から高く評価されています。本展では、井伊家伝来の刀剣を通して、日本刀の見方と魅力を紹介しします。

9月8日(金)~10月11日(水)

「雅な遊び」



▲朱漆塗鳥籠(しゅううるしぬりとりかご)・螺鈿籠桶(らでんかごおけ)

ギャラリートーク

9月9日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30
 ※事前申込:不要 場所:展示室1

観覧料が必要

常設展示の名品

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

「ほんものとの出会い」

10月11日(水)まで

「浦嶋図 元信印 近衛植家賛」

長く伝えられてきた茶道具を「浦嶋」と名付けて、寿(ことほ)ぎのために制作した一幅。狩野派の絵師が画を描き、公卿(くぎょう)の近衛植家が和歌を詠(よ)んで賛を書いた、室町時代の格調高い優品です。



▲浦嶋図 元信印 近衛植家賛

9月の休館日はありません。9月6日(水)~同7日(木)は展示替えのため一部閉室しています。

文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは
 チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
 インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

12月17日(日) 14:00 グランドホール

ひこね発!
 手づくり第九演奏会



今年で20回目となる第九演奏会。今回より演奏会名を「ひこね発!手づくり第九演奏会」とし、さらにパワーアップして皆さまにお届けします。

この演奏会お馴染みのベートーヴェン作曲「交響曲第9番二短調(合唱付き)」に加え、カール・オールフ作曲の「カルミナ・ブラーナ」にも挑戦します。市内の音楽愛好家や児童合唱団を中心に、参加者全員がステージを精一杯盛り上げます。

年末の風物詩となっているこの第九演奏会。1年の締めくくりに、ぜひお越しください。

[9月24日(日)9:00予約開始]
 一般 2,000円
 当日 2,500円

※未就学児は入場いただけません。
 ※託児サービスがあります。

チケット販売について

【各公演 発売初日の予約の取り扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
 ※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記のチケット価格は、全て税込価格です。

◎託児は、未就学児1人1,000円です。公演の10日前までにお申し込みください。

9月の休館日 4日(月)、11日(月)、19日(火)、25日(月)

移り変わる扇の遊び

おうぎ

ときの玉手箱

博物館からのメッセージ

扇合わせ、扇流し、投扇興

とうせんきょう

扇は、あおいで風をおこし、涼をとるための道具です。古代中国で生まれた団扇を起源とし、奈良時代頃に日本にもたらされました。その後、長い歴史の中で形や使用法が洗練され、日常の生活だけでなく、茶道や香道、能狂言などの芸能の分野でも必須の道具として用いられるようになりました。

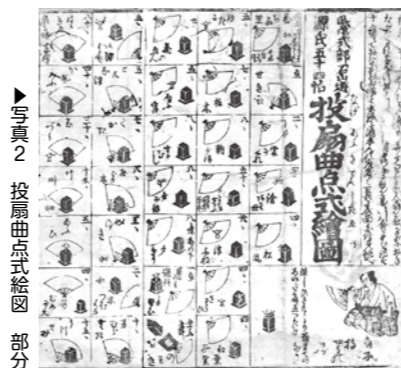
扇を用いた遊びも、さまざまなものがあると考えられました。古く平安時代にまで遡る遊びとして知られるのが、扇に詩歌や絵を書き付けたり、美しい装飾を施してその出来を競い合う「扇合わせ」です。例えば、「古今著聞集」に、能書で知られる藤原行成(972~1022)が、宮中で行われた扇合わせに参加した際の逸話が残されています。参加者が皆、珠玉や金銀で飾り立てた扇を用意した中で、行成は、黒塗の骨に黄紙を張って、漢詩を草書と楷書の2種の字体を混ぜて書き表したものを

出したところ、最も評価されたという話です。この逸話から、ただ美しさや豪華さだけが競われたのではなく、どのような詩歌を書くのかということや、新しさを感じさせるかどうかなども重視されたことが分かります。教養の高さや創意工夫が求められる遊びだったといえるでしょう。



▶写真1 扇面散図襖 狩野永岳筆

室町時代になると、美しい装飾を施した扇を川などに流して、その様子を見て楽しむ扇流しが行われるようになりまし。後に、その華麗な情景は、種々の工芸品の模様表現されるようになります。写真1の襖絵に表現されているような扇面散ら



▶写真2 投扇曲式絵図 部分

さらに時代が下り、江戸時代後期から明治時代の頃に流行した遊びが、投扇興です。今では、いわゆる茶屋遊びの一つとして知られるもので、扇を1mほど離れた方向に向けて投げ、扇と扇の落ち方で点数を付けて優劣を競います。的は、枕と呼ばれる箱の上に、蝶と呼ばれる銀杏形の作り物を乗せた形となっています。写真2は点数の付け方を表した表で、54通りの的の落とし方と源氏物語五十四帖の帖名にちなんだ呼び名が記載されています。写真3は表の一部で、扇が枕に寄りかかり、扇の地紙の部分に蝶が乗った様子が表され、95の得点と「みのり」の名が記されています。

投扇興は、遊び方が簡単



▶写真3 同部分

なことから、大人子どもを問わず参加できる遊びでした。特に、酒宴の席の余興としても愛され、金銭や物を賭けて行われることも多く、扇合わせや扇流しに比べると、庶民的で楽しい雰囲気のある遊びだといえるでしょう。これまで見てきたように、扇という同じ道具を用いながらも、流行した時代や享受した人の価値観などの違いにより、異なる趣の遊びが生み出されていたことが分かります。

現代は、最新の技術を駆使した多様な遊びのツールにあふれています。が、扇遊びをはじめとする日本の伝統的な遊びに触れ、その面白さとともに、歴史や文化の移り変わりを感ずってみたいかがでしょうか。(彦根城博物館学芸員 奥田昌子)

写真の作品は、テーマ展「雅な遊び」で、9月8日(金)~10月11日(水)まで展示します。(期間中無休)



*特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
ウイズ広場	9月9日(土) 10:00~11:30	囲男女共同参画センター「ウイズ」(平田町) 軽運動室	乳幼児用の滑り台・ジャングルジム・ブランコなどの遊具をそろえ、「室内ゆうえんち」を開園します。広い会場で思いきり体を動かして遊びましょう。 囲男女共同参画センター「ウイズ」☎・FAX24-3529
彦根城黒門前 彦根ウォッチング	9月10日(日) 9:00~12:00	集合場所: 彦根城黒門前(金亀町)	彦根城の樹木やオニバスなどを観察します。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物: 筆記用具・雨具 費用: 100円 彦根自然観察の会(担当: 渡邊さん)☎28-3867
ひこねエコマーケット「夢畑」	9月10日(日) 10:00~14:00	大手前第2保存用地・西中横保存用地(金亀町)	「リユース・リサイクル品」の中から、欲しいもの、掘り出し物を見つけてください。 ※雨天中止 囲生活環境課☎30-6116、FAX27-0395
男性介護者のついで「彦根こんき会」	9月11日(月) 10:30~15:00	囲市民交流センター(里根町) 図書学習室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合ひましょう。気軽に参加ください。途中からでも参加できます。 費用: 200円(昼食代は別途必要) 認知症のひとと家族の会滋賀県支部(小宮さん)☎080-3797-4530
介護家族のついで「ほっこり」「ほっこりらぶ」	9月12日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター2階医療福祉推進ルーム(市立病院敷地内)	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。奇数月は、若年認知症の介護家族のついで「ほっこりらぶ」も同時開催します。 費用: 200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 囲医療福祉推進課☎24-0828、FAX24-5870
街中サロン	9月14日(水) 同23日(土・祝) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店(長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会☎24-8624、FAX49-3656
彦根市の地域医療を守る会 勉強会「彦根市消防本部の救急の現状」	9月16日(土) 10:00~11:30	市立病院医療情報センター(八坂町)	救急救命士の処置拡大、救急車の適正利用についてお話を聞きます。 費用: 100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん)☎・FAX24-6300
在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会	9月16日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター(市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。 費用: 200円(茶菓子代) 花かたばみの会(井川さん)☎・FAX22-2644
ひこねで朝市	9月17日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内(尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、地酒、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内)☎24-4461、✉hikonedeesaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会「集まろう会」	9月19日(火) 13:30~16:00	囲障害者福祉センター(平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	9月21日(日) 9:00~10:30(集合9:00)	集合場所: 龍潭寺(古沢町)	日本一のくりぬき太鼓を見に行きましょう。 費用: 100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(囲健康推進課内)☎080-2944-4281、FAX24-5870
近畿歴史まちづくりサミット in 彦根	9月23日(土・祝) 13:15~16:00(開場12:45)	彦根城博物館(金亀町)	近畿の歴史まちづくり先進都市が集まり、「歴史・文化・伝統を守り育てるまちづくり」に向けて発信します。 定員: 50人(先着順) 申込期限: 9月15日(金) 申込方法: FAXかEメールで申し込んでください。 囲都市計画課☎30-6124、FAX24-8517、✉toshikeikaku@ma.city.hikone.shiga.jp
図書館所蔵資料講演会「彦根城下町人・田中藤助の日記」	9月24日(日) 14:00~15:30	市立図書館(尾末町)	彦根城下四十九町の町人・田中藤助の日記から、当時の城下町や人々の様子を彦根城博物館の学芸員が紹介します。 定員: 50人(先着順) 申込期間: 9月1日(金)~同22日(金) 申込方法: 電話か窓口で申し込んでください。 市立図書館☎22-0649、FAX26-0300
がん患者サロン「りらく彦根」	9月26日(火) 13:00~15:00	市立病院(八坂町) 3階図書室	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター☎22-6050(代表)、✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
とりいもと宿場まつり	10月1日(日) 9:30~15:00	中山道鳥居本宿街道一帯(鳥居本町)	佐和山城跡地説明会や古民家の公開、ジビエレストラン、鳥居本の特産品の販売などを行います。 鳥居本お宝発見隊事務局(サンライズ出版(株))☎22-0627

人権のまちづくりフェスタ2017

「同和問題」と「子ども」の2つをメインテーマに、さまざまな人権に触れることができる、講演会や各種展示、体験ブースや模擬店などがある、にぎやかなイベントです。

日時 9月30日(土) 午前10時~午後3時(開場 午前9時30分)
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

- グランドホール
 - ▼講演(午前10時45分)
 - 「出会いと表現」
 - 講師 大湾 昇さん
 - ▼講演・対談(午後1時30分)
 - 「ひとりぼっちのなごみまちづくり」
 - 講師 幸重 忠孝さん
 - 対談ゲスト 岡本 工介さん
 - ▼展示・体験・販売コーナー
 - 点字体験、まつくろカフエ、ミニ手話教室、盲導犬写真展とユーザーのふれあい、盲導犬体験歩行(視覚障害者が対象。詳細はひこねハーネスの会☎24-1724番まで) など
- 円形広場
 - ▼飲食の模擬店 など

9月は 同和問題 啓発強調月間
市と県では、部落差別について正しい理解と認識を深め、差別の解消に向けて主体的な行動につながるよう、啓発事業を行っています。



障害年金 無料相談会

日時 9月5日(火) 午後3時~ 午前10時
場所 ひこね燦ぱれす(小泉町)

内容 障害年金に関する相談に社会保険労務士が応じます。(当日受付もありますが、予約優先です)

申込期間 9月1日(金)~同4日(月)

申込方法 電話またはFAXで申し込んでください。

持ち物 障害者手帳など身体の状態がわかるもの
年金手帳やねんきん定期便など年金の記録がわかるもの

※資料がない場合でも相談できます。また、匿名での相談も受け付けます。

問い合わせ先 滋賀県社会保険労務士会 障害年金相談チーム☎077-526-3760番、FAX077-526-1800番

秋の文化祭

主催: 彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 囲教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
開国記念館企画展示「佐和山御普請、彦根御城廻御修復-発掘・解体調査からみえてきたもの-」	~12月10日(日)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	開国記念館	有料
彦根城博物館 第51回彦根城能	9月2日(土)	16:00(開場15:30)	彦根城博物館・能舞台	有料
もず唱平50周年記念スペシャルコンサート 演歌祭り	9月2日(土)	13:30(開場13:00)、17:30(開場17:00)	文化プラザ・グランドホール	無料
第31回みずえの会 水彩画展	9月8日(金)~10日(日)	9:30~16:30(10日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター 宝くじ文化公演 藤原道山×SINSKE 四季~春夏秋冬~ ~尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ~	9月17日(日)	15:00(開場14:30)	みずほ文化センター多目的ホール	有料
錦城会滋賀県本部湖東地区大会-彦根支部発足60周年記念-	9月17日(日)	13:00(開場12:30)	文化プラザ・グランドホール	無料
彦根ゆかりのアーティストシリーズ 歌のリクエストコンサート ~あなたが選ぶ、夢の100曲~	9月18日(月・祝)	14:00(開場13:30)	文化プラザ・エコーホール	有料
全日本写真連盟滋賀県本部 第25回彦根支部写真展	9月21日(木)~24日(日)	10:00~17:00(24日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
第34回ニューアート結展	9月29日(金)~10月1日(日)	9:30~16:30(1日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料



認知症サポーターキャラバン
マスコット ロバ隊長

世界アルツハイマー月間 認知症啓発イベント 認知症にあったかいまち ひこねを目指して

開催日 9月17日(日)
場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階研修室

「認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けたい。」そのためには、病気に早期に気付くことや周りの人の適切な関わり方が大切です。この機会にイベントに参加しませんか。

内容

①5分でできる「脳の健康チェック」

時間 11:00~12:00、15:00~16:00

対象 40歳以上の人 **定員** 各10人

②認知症を知る出前講座(認知症サポーター養成講座)

時間 13:00~14:30

対象 誰でも参加できます。 **定員** 40人

費用 無料

申込期間 9月1日(金)~同15日(金)(先着順)

申込・問い合わせ先 彦根市認知症HOTサポートセンター ☎30-9601、

FAX26-2500(月~金曜日 8:45~17:00) ※電話かFAXで①参加

希望イベント・時間②氏名③年齢④連絡先を伝えて申し込んでください。

9月17日
彦根城をオレンジ色に
ライトアップ

オレンジ色は、認知症啓発の
シンボルカラーです



9月3日(日)~同9日(土) 救急医療週間

軽い症状にもかかわらず、夜間や休日などに救急医療機関を安易に受診することは、重症患者の治療に支障をきたすおそれがあります。

救急医療を本当に必要としている人のために、救急病院と診療所の役割を理解し、医療機関への適切な受診をお願いします。

日曜日、祝日の急病のとき、まずは彦根休日急病診療所を利用しましょう。

彦根休日急病診療所 ☎22-1119

診療時間 10:00~19:00(受付は18:30まで。昼休憩があります。)

場所 市立病院敷地内(八坂町)くすのきセンター1階

診療科 内科・小児科

持ち物 保険証、福祉医療券、お薬手帳など

小児救急電話相談

(15歳以下の子どもの急病に関する相談)

短縮ダイヤル☎# 8000

☎077-524-7856

相談日時 平日・土曜日 18:00~翌朝8:00
(日曜日・祝日・年末年始は9:00~翌朝8:00)

話してください あなたの悩み 9月10日~同16日は「自殺予防週間」

■自分では気づきにくい「こころの病気」

仕事や家庭、健康上の悩みや経済的な問題などでストレスを抱えて心理的に追い込まれると、うつ病などのこころの病気を引き起こすことがあります。こころの病気は、自殺へとつながってしまうことがあります。

本人や周囲の人の気づきが、大切な命を救うきっかけとなります。

■思い当たることはありませんか

心理面 イライラ、不安、抑うつ、集中力の低下 など
身体面 食欲低下、頭痛、動悸、肩こり、めまい など
行動面 過食、ケアレスミス、人との交流を避ける など
周囲の人は、上記のことに気づいたとき、話に耳を傾けて寄り添い、必要に応じて専門機関につないであげましょう。

彦根保健所 ☎21-0283
地域生活支援センター まな ☎21-2192
滋賀県自殺予防情報センター ☎077-566-4326
こころの電話 ☎077-567-5560
滋賀いのちの電話 ☎077-553-7387 (金~日曜日 10:00~22:00)

自殺予防週間中、市立図書館で自殺やうつ病などに関する図書を集めた特設コーナーを設置します。

問い合わせ先 彦健康推進課
☎24-0816、FAX24-5870



消防だより



彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

表1 火災	表2 救助	表3 救急
火災件数 19	出場件数 27	出場件数 2,946
建物火災 11	火災 1	火災 12
車両火災 1	交通事故 16	水難 2
その他の火災 7	水難事故 1	交通事故 276
主な火災原因	その他の事故 9	労働災害 32
放火・放火の疑い 4	活動件数 17	運動競技 18
たばこ 2	救助人員 17	一般負傷 444
電気配線		加害 5
たき火		自損行為 21
コンロ		急病 2,012
ストーブ		その他 124
死者 0		搬送件数 2,663
負傷者 4		搬送人員 2,697

(件)

平成29年上半年 火災・救助・救急 事故の発生状況

彦根市消防本部では、彦根市・犬上郡で平成29年1月1日から6月末(以下、「上半期」)までに発生した火災・救助・救急事故の状況を統計にまとめ公表しました。

■火災概要(表1)

上半期中の火災件数は19件で、前年の同期と比べ11件減少しています。火災件数の内訳は「建物火災」が11件と全火災の約58%を占めており、「車両火災」が1件、「その他」

の火災」が7件です。火災の主な火災原因は、「放火・放火の疑い」が4件、「たばこ」と「電気配線」が2件などです。

■救助・救急概要(表2・3)

救助出場件数は27件で、救助隊が活動した件数は17件です。出場件数の内訳は「交通事故」が16件で全救助出場件数の約59%を占めており、「火災」と「水難事故」が各1件、「その他の事故」9件です。救助出場件数は2,946件で、前年同期と比べ1,351件増加しています。これは、1日平均約16件の割合で救急車が出場したことになります。

救急車により搬送された人は2,697人で、前年同期に比べ86人増加しています。

9月9日は「救急の日」

救急医療と救急業務への正しい理解と認識を深めていただくために、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」(9月3日(日)~9日(土))と定め、救急医療の普及啓発運動が全国的に実施されます。

急病や交通事故などの救急事故が発生したとき、救急隊が現場に到着するまでの間、その現場に居合わせた人が適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者が救命される可能性が高くなります。応急手当に関する正しい知識と技術を身につけ、尊い命を救いましょう。

彦根市消防本部では、年間を通じて「応急手当」を身につけていただくため、救命講習会などを実施しています。応急手当の方法や救命講習会などについて、彦根市ホームページに掲載しています。

問い合わせ先 彦根市消防本部予防課 ☎22-0337番、FAX22-9427番

備えよう住宅火災警報器

10年経ったら取り換えましょう!

救急車は限りある資源です。

適正な利用にご理解・ご協力をお願いします。

健康推進員養成講座

~地域で健康づくりのボランティア~

内容 「健康推進員」として地域のボランティア活動に参加する時に必要な食や運動、健康づくりのための基礎知識や調理技術を学ぶための講座です。

期間 10月4日(水)~平成30年2月21日(水)(全15回)

場所 くすのきセンターほか

対象 市内在住で、食や健康に関心があり、必要な時間数(約40時間中35時間)以上の講座に出席できる人で、受講修了後に地域で健康推進員としてボランティア活動ができる人

定員 30人

費用 無料(ボランティア活動開始時に会費650円が必要)

申込期限 9月29日(金)

申込・問い合わせ先 彦健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870、☎kenko@ma.city.hikone.shiga.jp

※電話か窓口で直接申し込むか、FAX、Eメールで①住所②氏名③電話番号④生年月日⑤受講動機を書いて申し込んでください。

講座内容

栄養バランスと賢い食べ方

自分の食事内容を見直し、バランスの良いメニューの調理実習を行います。

楽しく動いて健康づくり

室内体操や有酸素運動の効果を学びます。

その他

健康推進員の活動内容、現在の子育て事情、高齢者の介護予防や認知症、こころの健康、歯の健康 など





健康だより

市健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



中川ひまわりちゃん
(西沼波町)



大西和奏ちゃん
(八坂町)



塚田全ちゃん
(平田町)



市民健康診査

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。動脈硬化が進むと、血管が詰まったり、破れやすくなったりすることで、心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの深刻な病気を引き起こす原因になります。これらの病気の多くは、進行するまで自覚症状がありません。年に1回、健康診査を受けて身体の状態を知りましょう。

対象 彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人(年齢は、平成30年3月31日が基準)

- ▶ **健康診査** (内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)
 - ①昭和53年4月1日～平成11年4月1日生まれの人
 - ②昭和53年3月31日以前生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録がなく、在住している人を含む)

▶ **肺がん検診**
昭和28年4月1日～昭和53年3月31日生まれの人

▶ **結核健康診断**
昭和28年3月31日以前生まれの人

- ▶ **肝炎ウイルス検診**
 - ① 40、45、50、55、60歳で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)
 - ② ①の年齢を除く41歳以上で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに市健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください)

日時

実施日	場 所	受付時間
9月20日(水)	西 地 区 公 民 館	9:30~11:00
9月27日(水)	ひこね 燦 ば れ す	9:30~11:00 13:00~14:30
9月28日(木)	ひこね燦ばれす(男性のみ)	9:30~11:00
10月 5日(木)	ピバシティ彦根	10:00~11:30
10月13日(金)	高宮地域文化センター	9:30~11:00
10月14日(土)	くすのきセンター	9:00~11:00

※10月14日(土)は、就学前の子どもの託児があります(先着順・要申込)。

申込・問い合わせ先 市健康推進課

乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

乳がん検診
対象 市内に住民登録のある40歳以上の人(平成30年3月31日現在)

受診券申込期限 平成30年2月21日(水)
医療機関予約期限 平成30年2月28日(水)

- 検診項目** ※視触診はありません。
- ◆40~49歳 問診、マンモグラフィ(2方向)
 - ◆50歳以上 問診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法
① **がん検診予約専用電話(☎24-3719)**で申し込む
② **受診券はがきが届いたら、医療機関へ予約する**
③ **受診券はがきと検診料500円を持って受診する**

※受診券はがきが届くまでに、1週間程度かかります。
※乳がん検診無料クーポン券、乳がん検診案内はがきを持っている人は直接医療機関に予約できます。

子宮頸がん検診
対象 市内に住民登録のある20歳以上の人(平成30年3月31日現在)

受付期限 平成30年3月31日(土) ※ただし、土曜日に診療していない医療機関もあります。
受診方法 検診料500円を持って、直接医療機関で受診してください。

※乳がん・子宮頸がん検診は、2年に1回の検診です。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。



受診できる医療機関など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成29年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」や彦根市ホームページでご確認ください。

市健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより



がん検診 (KKCパック健診)

9月1日(金)から10~12月のがん検診の予約が始まります。
希望する人は、**予約専用電話24-3719、FAX24-5870**または**インターネット**(右のQRコード)で予約できます。



◀インターネットは8月28日(月)から先行予約ができます。

KKCパック健診

KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)で、特定健康診査およびがん検診のパック健診が受けられます。同時に全ての健診を受けることができ、集団健診より待ち時間が短くてすみます。夫婦などで一緒に受けたい人にもおすすめです。

	パック名	特定健診	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
男性	メンズ1	●	●	●	●		
	メンズ2		●	●	●		
女性	レディース1	●	●	●	●	●	●
	レディース2		●	●	●	●	●

※特定健康診査は彦根市国民健康保険に加入している40~74歳の人が対象です。
※パック内の検診は全て受診してください。
※女性で乳がん・子宮頸がん検診を希望しない場合は、メンズ1・2でも受診できます。

【日程】

検診日	メンズ1・2	レディース1・2	検診日	メンズ1・2	レディース1・2	検診日	メンズ1・2	レディース1・2
10月	4日(水)	●	11月	1日(金)	●	12月	1日(金)	●
	5日(木)	●		7日(火)	●		2日(土)	●
	7日(土)	●		8日(水)	●		6日(木)	●
	10日(火)	●		9日(木)	●		8日(金)	●
	11日(水)	●		14日(火)	●		13日(水)	●
	12日(木)	●		18日(土)	●		14日(木)	●
	17日(火)	●		21日(火)	●		15日(金)	●
	18日(水)	●		22日(水)	●		19日(火)	●
	19日(木)	●		24日(金)	●		20日(水)	●
	24日(火)	●		28日(火)	●		21日(木)	●
25日(水)	●	29日(水)	●					
26日(木)	●	30日(木)	●					

栄養相談

~管理栄養士による食生活改善アドバイス~

健診結果を確認されましたか。血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、この機会に食生活を見直してみませんか。

日時 9月22日(金)、10月2日(月)
いずれも9:00~、10:30~
<予約制、各1人>

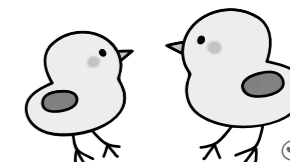
場所 くすのきセンター2階
※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

ぴよぴよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

日時 9月27日(水)
10:00~11:30
(受付9:45~10:00)

場所 くすのきセンター1階
対象 市内に住民登録のある2~3か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル(おくるみも可)



三成の戦6 歴史お笑いライブ 彦根へ集え！ 関ヶ原合戦 in 彦根城

歴史が好きなお笑い芸人6人のユニット「六文ジャー」が、井伊家と石田家、関ヶ原の合戦を中心に、井伊直政公、石田三成公についてわかりやすく楽しいお笑いライブを展開します。

また、映画「関ヶ原」にもエキストラ出演したお笑いトリオ・ロバートの山本さん、長谷川ヨシテルさんによる彦根城井戸曲輪での撮影時のエピソードや彦根でのエピソードを交えて、映画「関ヶ原」の感想や楽しみ方を語っていただきます。



■プロフィール

メンバーは、ほんにゃ・金田、ロバート・山本、ブロードキャスト!!・房野、犬の心・いけや、ほたるゲンジ・桐畑、長谷川ヨシテル。
平成25年からトークライブを開催するほか、史跡巡りのバスツアーも行い、全国各地の歴史イベントにも多数出演中。
※今回はブロードキャスト!!・房野は欠席です。

日時 9月3日(日) 11:00～、14:30～

場所 彦根城(金亀町)天守前

参加費 無料(彦根城への入場料は別途必要です)

問い合わせ先 夢京橋あかり館 ☎ 27-5501

※その他詳しくは、(公社)彦根市観光協会ホームページ (<http://www.hikoneshi.com/jp/>) でご確認ください。

第66回彦根市美術展覧会 アートフェスティバル ～美術展覧会と音楽との共演～

会期 9月10日(日)～同17日(日) ※同11日(月)は休館

時間 午前9時30分～午後5時

会場 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

入場料 無料

展示部門 日本画、洋画、彫刻、美術工芸、書、写真

市展では、彦根市と近隣市町の皆さんから公募した作品の中から、審査を経た力作を多数展示します。

また、「アートフェスティバル」美術展覧会と音楽との共演」と称し、期間中にコンサートを開催します。

芸術の秋にふさわしい、美術と音楽をお楽しみください。

■オープニングコンサート

日時 9月10日(日) 午後2時

会場 エコーホール

出演 東中学校吹奏楽部、中央中学校吹奏楽部

■ウエルカムコンサート&表彰式・作品講評会

日時 9月16日(土) 午前9時10分

会場 エコーホール

出演 マンドリン合奏団アンサンブルひこね

■会場コンサート

日時 9月17日(日) 午後2時

会場 メッセホール

出演 彦根若葉会(彦根箏曲連盟)

問い合わせ先 困教育委員会文化振興室

☎ 23・7810番、FAX 21・3080番



土屋太鳳さんと ひこにゃん

8月に東京で行われた映画「トリガール!」の先行試写会にひこにゃんが登場。舞台挨拶の後に土屋さんと「トリガールポーズ」を決めました。
映画を通して、彦根のまちを多くの人に知っていただけるように、これからも活動していきます。



人口と世帯数

平成29年8月1日現在

人口	112,767人(+33)
男	55,837人(+48)
女	56,930人(-15)
世帯数	46,781世帯(+79)

() 内は前月との比較

今月の表紙